

【令和３年度】第４回政策会議審議結果

日程：令和３年 11 月 25 日（木）

場所：本庁舎 5 階 庁議室

【議 題】 （仮称）熊本市防災基本条例について（骨子案）

【提 案 局】 政策局（危機管理防災総室）

【出 席 者】 市長、副市長、政策局長、総務局長、財政局長、
議会事務局長、文化市民局長、健康福祉局長、環境局長、経済観光局長、
農水局長、都市建設局長、各区長、消防局長、交通事業管理者、
上下水道事業管理者、病院事業管理者、教育長、会計管理者、
監査事務局長、人事委員会事務局長、選挙管理委員会事務局長、
農業委員会事務局長

【付議内容】 （仮称）熊本市防災基本条例（骨子案）について確定したい

【資 料】 付議事項調書（様式１）
政策調整会議の審議結果及び対応状況（様式４）
概要資料

【審議結果】 指摘事項に対応のうえ了承

【議事概要】 （仮称）熊本市防災基本条例（骨子案）については、以下の指摘に対応のうえ了承した。

- ・避難者名簿や安否不明者の氏名公表基準など、災害時の個人情報の取扱いについては、市民の関心も高く、理解が得られにくいため、素案作成にあたっては、丁寧な合意形成を図りながら進めること。
- ・ボランティア団体に関する記載について、災害時の「関わり」だけでなく、平常時からボランティア団体への啓蒙や育成を行うなど、ボランティア団体の役割を明確化するような内容とするべく検討されたい。

- ・ 受援体制について、第五章「復興」に記載されているが、応急対応から復興までを含めた受援体制の理念をかけたのであれば、記載の仕方について、より分かりやすく伝わるよう検討すること。
- ・ 本条例を策定するにあたり、想定する災害規模や被害状況について、過去の災害や現在の状況から最悪の事態を想定し、条文に落とし込めるよう精査すること。